

平成25年度第1回地域協議会は5月27日(月)午後3時から二ツ井町庁舎大会議室で行われた。

平成25年度二ツ井地域局主要予算、二ツ井・荷上場地区簡易水道整備事業、二ツ井地域集団健診の見直し、二ツ井公民館耐震診断及び馬子岱分館体育館の解体について協議した。

1 案 件

(1) 平成25年度二ツ井地域局の主要予算に関する主な事業を抜粋

- ① 消防施設費 (65,513 千円)
 - ・ 車庫兼休憩所新築事業費
 - ・ ポンプ車購入費
 - ・ 耐震性貯水槽整備事業費等
- ② 地籍調査費 (4,090 千円)
 - ・ 第1計画区 0.13 k m² (下野、下野川端、薄井) 面積計算等の委託
 - ・ 第2計画区 0.28 k m² (飛根字高清水、前田、富根、新富根) 測量委託
- ③ 恋文商店街推進事業費 (12,652 千円)
 - ・ アドバイザーの招へい
 - ・ 恋文すぽっときみまちの運営支援
 - ・ ポケットパーク(駅前)設計業務委託
 - ・ 街灯のLED化、恋文フラッグ設置支援等
- ④ きみまち阪活性化事業費 (6,211 千円)
 - ・ 第1広場休憩所改修
 - ・ 記念撮影碑設計業務委託等
- ⑤ ロマンチックロード創造事業費 (1,358 千円)
 - ・ 七座山周辺遊歩道等整備調査業務委託
- ⑥ 旧天神小学校利活用事業費補助金 (36,890 千円)
 - ・ 二ツ井町観光協会へ譲渡した旧天神小学校の改修等補助
- ⑦ 高齢者ふれあい交流施設整備事業費 (10,900 千円)
 - ・ 地質調査、基本設計、実施設計委託料等
- ⑧ 保育所施設整備事業費 (88,571 千円)
 - ・ 二ツ井及びきみまち子ども園改修工事
- ⑨ 林道西ノ沢小滝線開設事業 (63,600 千円)
 - ・ L=913m W=4m
- ⑩ 社会資本整備総合交付金事業 (169,500 千円)
 - ・ 新規事業は、下田平線 (L=250m側溝、舗装) ほか4路線
 - ・ 継続事業は、富田線 (L=400m舗装、防雪柵) ほか4路線
 - ・ 除雪機械の更新 (ローダー1台 11t級) 等



※ 4案件について、熱心な審議が行われた第1回地域協議会(委員10名が出席)

- ⑪ 簡易水道事業費(簡水特別会計 354,495 千円)
 - ・ 富根地区簡易水道費
 - ・ 仁鮎地区簡易水道費
 - ・ 二ツ井・荷上場地区簡易水道整備事業費等
- ⑫ 浄化槽整備事業費(浄化槽特別会計 24,590 千円)
 - ・ 浄化槽設置基数(二ツ井地域) 34基

【主な質疑(Q)と回答(A)】

Q) 地籍調査について、二ツ井地区はどの辺まで終わっているのか。

A) 庁舎周辺から米白橋間の調査を終えている。今後開発が見込める国・県道沿いの調査を優先し富根地区の調査を行うこととした。

今年度は旧富根小学校周辺を実施する予定である。

Q) 考え方として、町全体ではなく、開発が見込まれるところを主体的にやっていくということによいか。

A) 全体計画では、河川や国有林を除いたすべてを行うこととしているが、今のペースでは事業完了の見通しが立たない状況である。現在進めている10カ年計画では、開発されそうなところを主体的に行うことにし、今後、全体計画の見直しを検討したい。

(2)ニツ井・荷上場地区簡易水道整備事業について

平成23年度から平成24年度までで、荷上場取水ポンプ場及び沢口浄水場・配水場の建設に着手し、導水管1,670m、配水管1,440mが布設済みとなっている。

今年度の予定は、取水ポンプ場及び浄水場・配水場において、浄水処理設備及び電気設備等の設置のほか、残りの導水管と配水管を約200m布設しながら試運転まで行いたい。

荷上場取水ポンプ場では、今年度取水ポンプ2基を設置するほか、電気計装設備や非常用自家発電機、遠方監視装置などを設置し、沢口浄水場・配水場では、エアレーション設備やポンプ設備、水質検査機器、電気計装設備、非常用自家発電機、遠方監視装置などを設置するほか、場内舗装等を行う予定としている。

地域へ給水するための配水管布設工事は、26年度から28年度までの予定としている。

配水管布設に関連して、昨年度から住民等に対して説明会を開催しており、26年度整備予定の地区については意見交換を終えている。27年度以降の整備予定地区については、今年度、数回に分けて説明会を開催し意見交換を行う予定である。

(3)ニツ井地域集団健診の見直しについて

これまでニツ井地域では集団健診を行ってきたが、ここにきて市の保健センターでの受け入れが可能となった。受診者の利便性を高めるため、27年度をめぐり市保健センターでの健診に移行したい。

1. 利便性の向上（能代市保健センターでの健診）

- ①総合健診、各種がん検診など、すべてを半日で受診することができる。
- ②受診日は、年間を通して選択できる。
- ③視力、聴力、眼底、眼圧、肺機能、心電図、肝炎ウイルスなど検査項目が増える。
- ④検査結果が半月程度で送付される。
- ⑤検査専用施設なのでプライバシーが確保され、健診用の衣服もある。

このようにいろいろな利便性がある。

2. 段階的に移行

25年度、26年度と段階的に集団健診会場を減らして移行していくこととしており、同時に市健康センターでの健診もPRしていく。問題がなければ、27年度からは市保健センターでの健診に完全移行したい。

移行した場合、夜間健診はなくなるが、代わりに日曜健診を行っているので、平日の日中に都合がつかない方など、ぜひ日曜健診を利用してほしい。

3. 全世帯にお知らせ

現在、健康推進員が集団健診のお知らせといっしょに市保健センターでの健診の案内も配布している。

4. 送迎バスの利用

集団健診では、これまで同様に福祉バスによる送迎を継続する。市保健センターへの送迎を希望する方は、市保健センターのバスで対応する。

【主な質疑（Q）と回答（A）】

Q）中心部から遠い地区の人たちは近くに健診がくるとのことで受診してきたが、バス送迎になれば受診しづらくなると思うがどうか。

A） 集団健診の会場は現在5ヶ所であり、今も遠い地区の人たちはバスで移動してもらっている。

今後、統合して市保健センターがある東能代までの移動となると気分的に少し億劫だという面もあるかもしれないが、それを上回る利便性があるので、ご理解いただきたい。

Q）希望すれば市保健センターで迎えに来てくれるのか。

A） 送迎することとしている。



(4) ニツ井公民館耐震診断

及び馬子岱分館体育館の解体について

(ニツ井公民館の耐震診断)

ニツ井公民館は、能代地域の東部(扇刈)公民館、向能代公民館といっしょに今年度耐震診断を行い、順調に行けば、9月に耐震診断が終了する予定である。施設利用団体等には、文書での事前周知と診断結果の周知を行う。

耐震診断の結果により、補強工事が必要となった場合は、現在申込みしている団体等を代替施設へ変更することや場合によっては利用の取消も考えられる。

(馬子岱分館体育館の解体)

馬子岱分館は、集会施設と体育館施設が別棟となっている。

今まで地域住民の集会やスポーツ行事等に利用されてきたが、体育館施設について、老朽化により屋根、建物共傷みが激しく現在は、ほとんど利用されていない。

そこで、今後の利活用について地域住民や分館役員からも意見を伺いながら施設の在り方を検討したが、このままでは破損が進み、危険性も増し環境衛生的にも良くないことから解体することとした。

解体時期については、8月から10月末を予定している。

また、体育館通路部分を物置として使用したいとの要望が地域住民からあったため残すこととしている。

※地域協議会とは

平成18年3月、能代市とニツ井町が合併し、新しい能代市が誕生しました。同年8月、ニツ井地域に関する様々な事業やまちづくりなどに地域住民の声を反映させるため、「地域協議会」が設置されました。地域協議会はニツ井地域に住所を有する15名の市民で構成され、任期は2年、現在は4期目の委員が委嘱され、その時々々のニツ井地域に関係する事業や地域住民の主體的なまちづくりについて協議を行い、地域住民を代表して市に対して意見・要望を述べています。

◎平成24年度地域協議会開催実績概要

開催日	案件数	出席委員	当局職員
5月25日	3件	13人	10人
8月29日	1件	13人	10人
11月15日	3件	10人	10人
2月14日	5件	12人	11人
4回開催:平均	3件	12人	10.3人

地域協議会委員(第4次) [任期 H26.8.23]

(会長) 田中勝昭 (副会長) 七尾昌樹
 (委員) 伊藤輝幸、金子良一、工藤一成
 小林義則、斉藤陽悦、佐々木英樹
 佐藤繁則、簾内 久、田村久子
 成田 忠、藤田弘子、安井良和
 山谷竹美 (敬称略、五十音順)

編集、発行

〒018-3192 能代市ニツ井町字上台1-1

能代市ニツ井地域局総務企画課 Tel 73-2112